



# かみさと

香取市立小見川西小学校  
令和7年度 学校だより  
第11号 令和8年3月16日

「気づき、考え、進んで行動する子どもの育成」  
～家庭・地域と力を合わせ、「子どもたちが笑顔で通える学校」をめざして～

かしこく・やさしく・たくましく・ともに伸びる西小の子

## ご卒業 おめでとうございます

いよいよ明日は、卒業証書授与式です。22名の卒業生が、小見川西小学校を巣立っていきます。最後の授業と言われる卒業証書授与式を、最高の式にしたいです。

6年生は、個性豊かで、とても楽しい学級でした。下級生にも優しく接する姿が印象的でした。4月からは、中学生になります。小学校で作った思い出を大切にしながら、中学校でもたくさん心に残る思い出を作ってほしいです。

6年間本当にありがとうございました。ご卒業おめでとうございます。

## 1年間 ありがとうございます

今年度も、いよいよあと6日間を残すのみとなりました。この1年間、保護者や地域の皆さまの温かいご支援により、小見川西小学校が「さらに笑顔いっぱいの学校」になりました。1年間本当にありがとうございました。来年度は、もっと笑顔で登下校できる子どもたちを増やしていきたいです。今後も、温かいご支援ご協力をお願いいたします。



### 4月の主な行事予定

日(曜)	行事予定	日(曜)	行事予定
7日(火)	着任式・始業式 給食なし 3校時(11時30分)下校	13日(月)	1年給食開始 5校時(14時30分)下校
8日(水)	給食なし 3校時(11時30分)下校	14日(火)	避難訓練(地震・避難経路確認)
9日(木)	入学式 給食なし 3校時(11時30分)下校	17日(金)	木曜時程 5校時(13時50分)下校
10日(金)	2～5年給食開始 【2～5年】5校時(14時30分)下校 【1年】3校時(11時30分)下校	20日(月)	1年生を迎える会
		21日(火)	学級役員認証式
		22日(水)	交通安全教室【1年】
		23日(木)	全国学力・学習状況調査【6年】
		24日(金)	5校時(13時50分)下校 学年始めPTA全体集会・学級集会・地区別集会・PTA専門委員会

### 【お礼】

小見川西小学校のOBの方が、卒業のお祝いに、『きみのお金は誰のため』という本を、6年生全員にプレゼントしてくださいました。ありがとうございました。

## 【1年を振り返って～学校評価（保護者・児童・職員）と関連付けながら～】

学校評価をもとに1年の振り返りをして、今年度の学校だよりの締めくくりとします。

まず、一番大きな変化は、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が、始まったことです。それに伴い学校経営案も大幅な見直しをし、「地域とともにある学校」を目指してのスタートが切られました。元々、地域に根付いた学校ということもあり、保護者92%・職員100%と高い評価となりました。これから、さらに「地域とともにある学校」にしていきたいと考えます。

そのために、保護者や地域への情報公開を進めました。毎日のホームページの更新や1日学校自由参観、芸術鑑賞会の保護者・地域への呼びかけ等の変更を行い、保護者の評価では、96%と高い評価をいただきました。

今年度、大きく変更したことと言えば、教育課程の変更です。「わかる・できる」授業を目指して、教員の教材研究の時間を確保するため、業間休み時間を短くして下校時刻を早めたり、1年生の6校時授業をなくしたりしました。研修内容も工夫しました。その結果、保護者96%・児童93%・職員100%と高い評価を得ました。今後も、授業改善を進めながら、「わかった、できた」と感じる授業、「楽しかった」と感じる授業を進めていきます。

児童理解については、日々の生徒指導に加え、教育相談やいじめアンケート等に取り組みました。その結果、保護者87%・児童91%・職員100%と高い評価を得ました。児童の「自分によいところがある」が81%と、自己肯定感も高まってきているようです。今後も、自己肯定感を伸ばす生徒指導を推進しながら、児童理解を進めていきたいです。

特別支援教育については、コーディネーターを中心に研修を進めてきました。また、人権教室や道徳科の授業で、心の育成を図ってきました。保護者93%・児童87%・職員91%と高い評価を得ました。特別支援教育や道徳教育、人権教育を核として、多様性を受け入れる心、思いやりの心の成長が見られると考えます。

安全面については、保護者86%・児童92%・職員91%と高い評価を得ました。校舎の老朽化等、学校だけでは対応できない面もありますが、できる範囲で修繕をするとともに、子どもたちの安全意識を高めたり、避難訓練を工夫したりしていくことが大切だと考えます。

一方、規則正しい生活、家庭学習、読書、ゲーム等の時間等、課題もいくつか見られました。これらについては、保護者、児童、職員ともに共通の課題と捉えているようです。今後、家庭や地域と連携しながら、課題が少しでも解決できるようにしていきたいです。

中学校区4つの重点（あいさつ、黙動清掃、履物をそろえる、合唱）については、あいさつ…児童82%・職員100%、黙動清掃…児童86%・職員82%、履物…児童84%・職員91%、合唱…児童82%・職員91%と概ね高い評価となりました。特に黙動清掃の児童の評価が、69%→80%→86%と年々伸びてきています。少しずつ、定着してきている証だと考えます。また、あいさつは、よくできていますが、返事の声はもう少し頑張らせたいと感じています。

振り返ると、まだまだたくさんのことがあると思いますが、何より、子どもたちの笑顔、学校を参観する保護者や地域の皆さまの笑顔、職員の笑顔が増えたことが一番うれしいです。児童の「学校が楽しい」も91%と、高い評価を得ました。これも、保護者や地域の皆さまの協力があったことだと考えます。

子どもは、学校だけでは育ちません、「学校・家庭・地域が連携する」ことで、子どもたちは、より成長していきます。今後も力を合わせて、子どもたちを育てていきましょう。1年間、学校だより「かみさと」をお読みいただき、ありがとうございました。